



2020年3月期 本決算説明会

東京エレクトロン デバイス株式会社

2020年4月30日

2020年3月期 決算報告

取締役 佐伯 幸雄

2021年3月期 業績見込み および 成長に向けた取り組み

代表取締役社長 徳重 敦之



決算報告

取締役 佐伯 幸雄

2020年3月期 本決算概況



売上高 4.0% 減
経常利益 16.1% 増
親会社株主に帰属する当期純利益 2.2% 減

業績予想に対して減収増益

ブロードコム社との販売代理店契約解消（2020年3月1日付）
2020年3月期の業績には影響なし

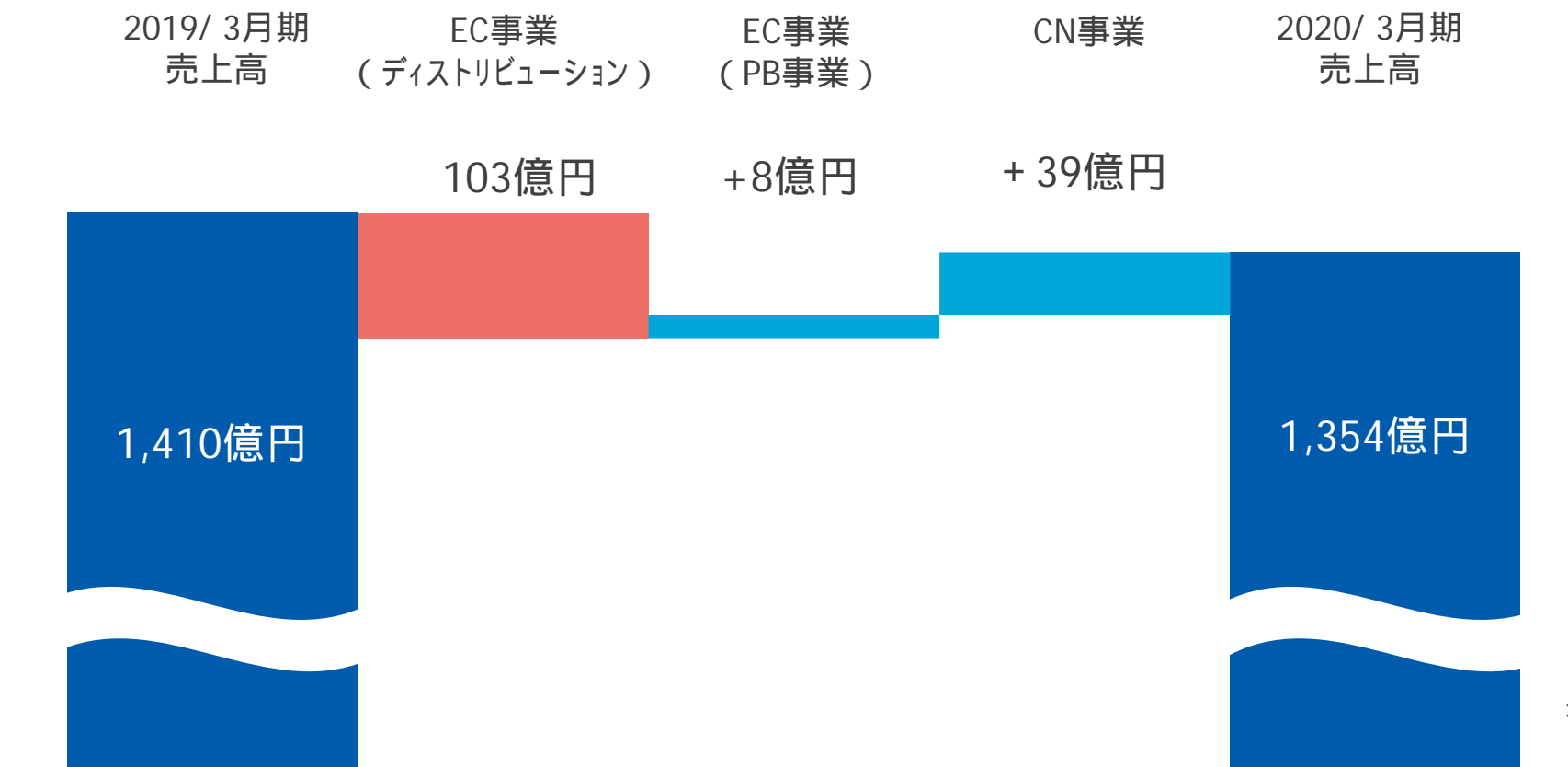
業績概要 前期比



	2019年3月期	2020年3月期	増減額	2020年3月期 予想
売上高	141,000	135,394	5,606	138,000
売上原価	121,295	115,491	5,804	
売上総利益	19,705	19,902	197	
販管費	16,179	16,091	88	
営業利益	3,525	3,810	285	
営業外収益	103	164	60	
営業外費用	551	401	150	
経常利益	3,077	3,573	496	3,500
当期純利益	2,341	2,288	52	2,200
従業員数	1,210名	1,216名	6名	

当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益
東京エレクトロンデバイス

業績概要 売上高増減



増減額は四捨五入で記載しております

セグメント区分では、PB事業はEC事業に含まれております。

PB事業とは、プライベートブランド事業の略称であり、従来の呼称である自社ブランド事業を呼称変更しております。

PB事業には、東京エレクトロン デバイス長崎株式会社 (TED長崎)、株式会社ファースト (ファースト) を含んでおります。

セグメント別 売上高・利益

- EC事業 半導体需要が低水準 商権移管に一部遅れが生じ減収減益
- CN事業 企業のIT投資が好調に推移し増収増益

(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期			
	売上高	セグメント利益	売上高	増減額	セグメント利益	増減額
半導体及び電子デバイス (EC)事業	119,660	1,319	110,138	9,522	871	447
コンピュータシステム関連 (CN)事業	21,340	1,757	25,255	3,915	2,701	944
合計	141,000	3,077	135,394	5,606	3,573	496

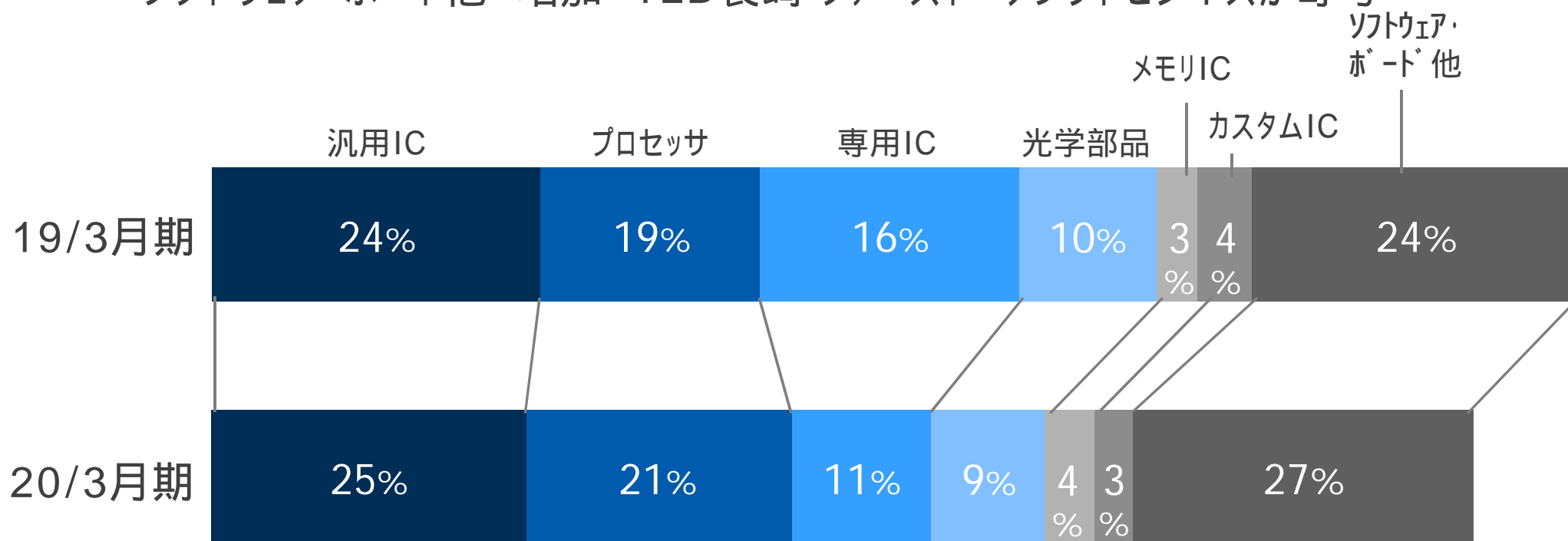
セグメント利益は経常利益

セグメント情報 EC事業



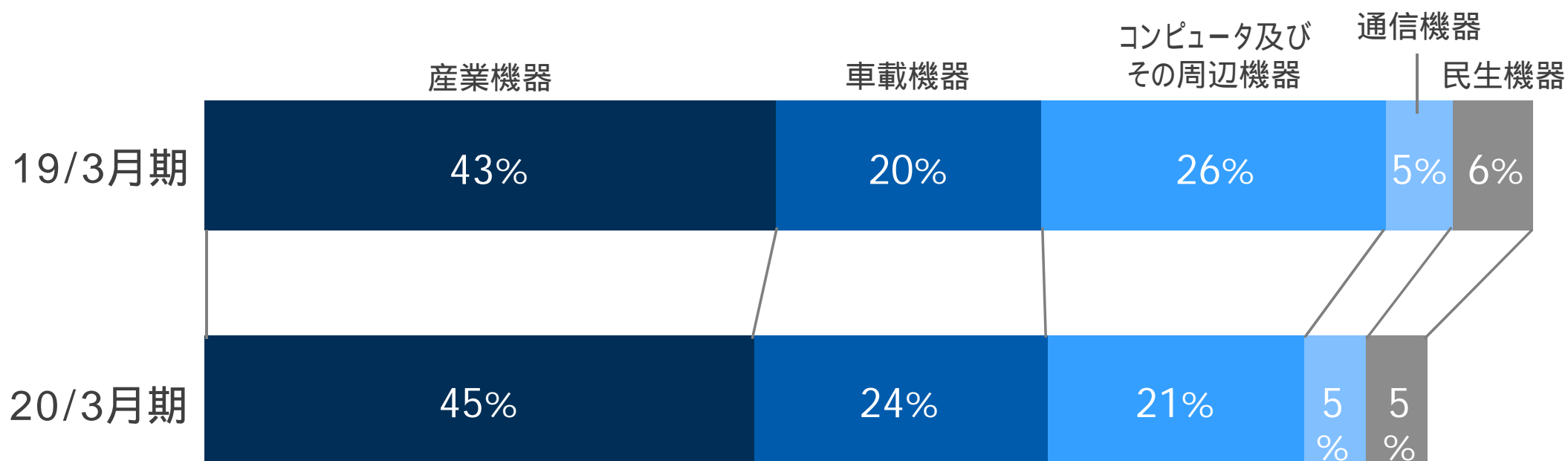
品目別売上高構成比

- PCやコンピュータ・周辺機器、スマートフォン減少に伴い専用IC減少
- ソフトウェア・ボード他 増加 TED長崎 ファースト クラウドビジネスが寄与



用途別売上高構成比

- 車載機器 売上高 構成比ともに増加 商権拡大も寄与
- コンピュータ・周辺機器 中国の景気減速の影響を受け減少



海外連結子会社 売上高 EC事業



- 米中貿易摩擦 中国景気減速により減収

	2019年3月期	2020年3月期	増減額	増減率
海外連結子会社 売上高(百万円)	35,205	28,083	7,122	20.2%
海外連結子会社 売上高比率	29.4%	25.5%		
海外連結子会社 売上高(M\$)	317	258	59	18.6%
為替レート(円)	110.92	108.70		

海外連結子会社売上高比率は、EC事業売上高に対する割合

PB事業 売上高 EC事業



- インレビウム 設計・量産受託サービス 産業機器向け低調
- TED長崎 半導体製造装置向け堅調
- ファースト 2020年3月期は通期で寄与（前期は9ヶ月間）

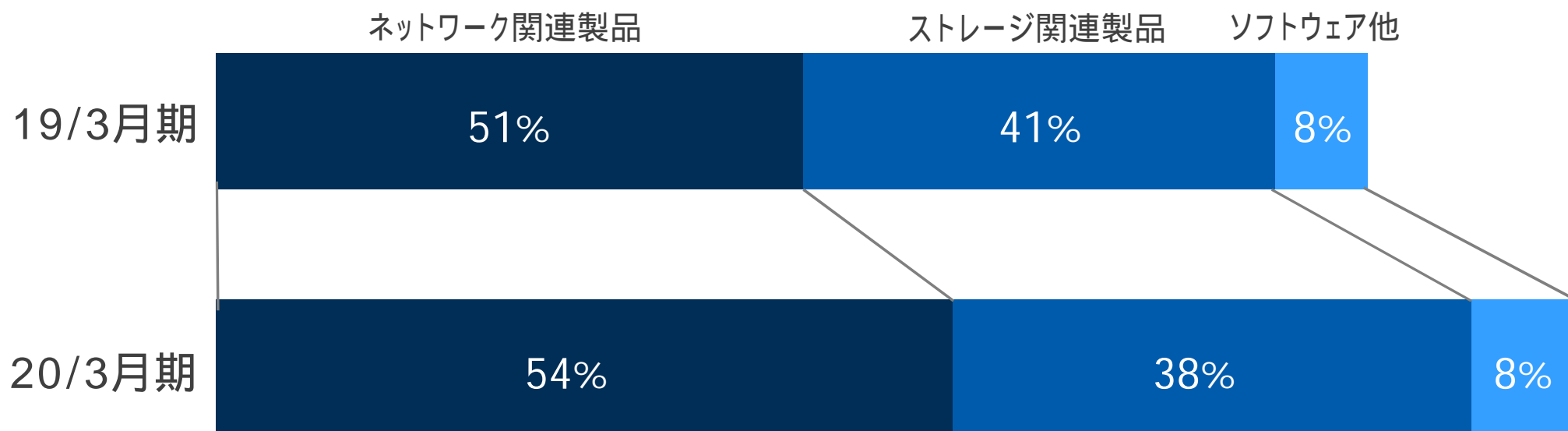
(百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	増減額	増減率
PB事業売上高	10,211	10,972	761	7.5%
売上高比率	8.5%	10.0%		

売上高比率は、EC事業売上高に対する割合

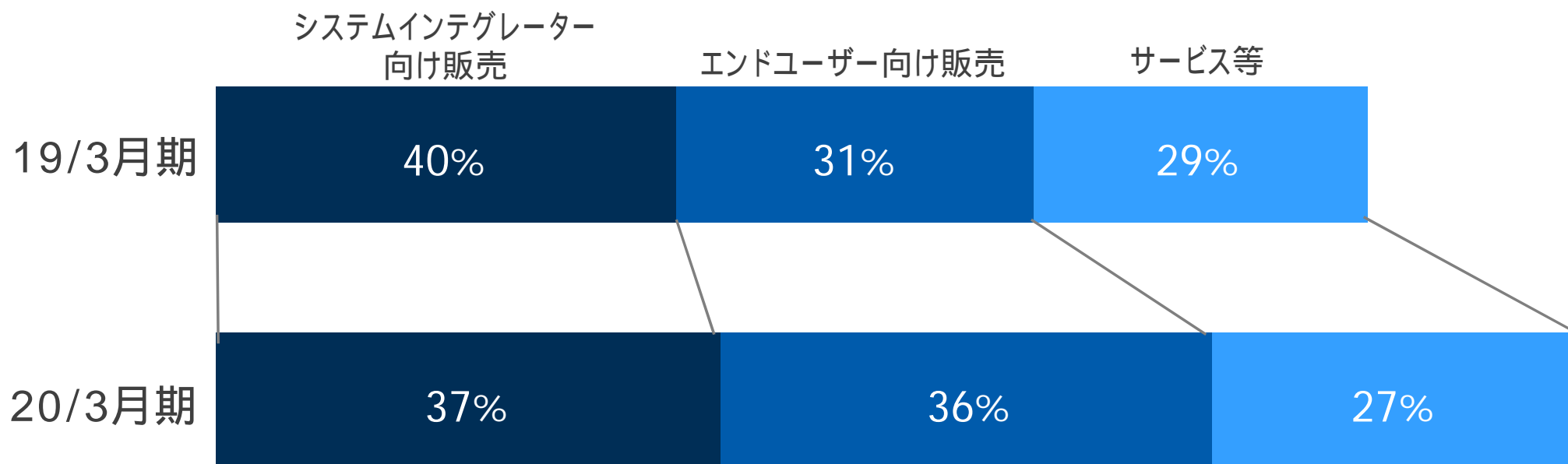
品目別売上高構成比

- ネットワーク関連製品が製造業 データセンター 公共教育機関向けで伸長
- 全分野で売上高増加



販売形態別売上高構成比

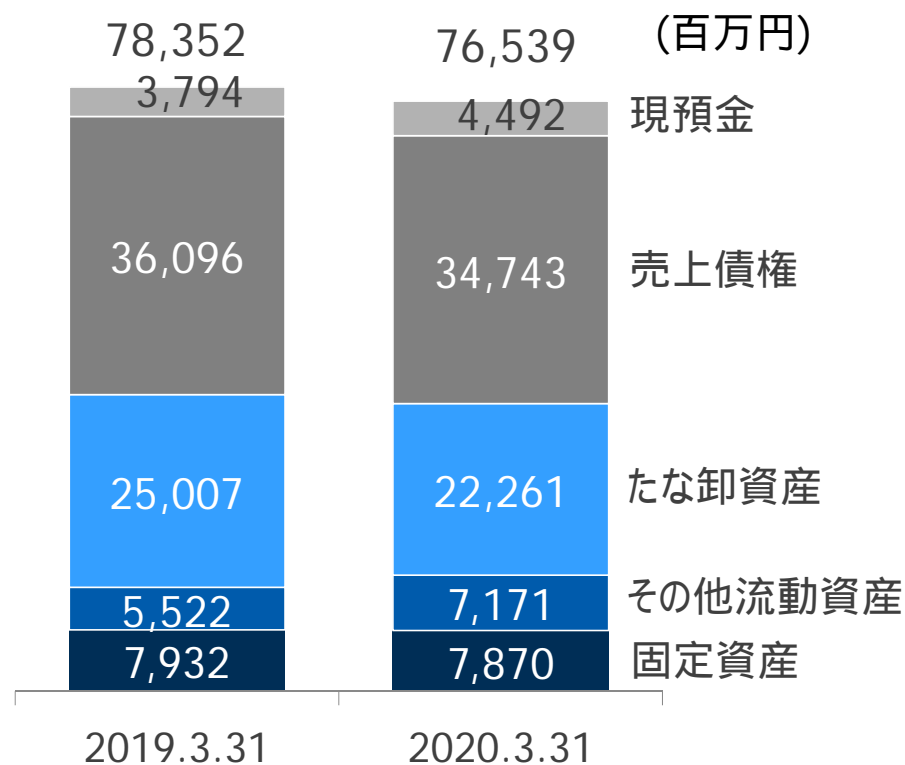
- 機器販売 保守サービスともに好調
- 全分野で売上高は増加



貸借対照表

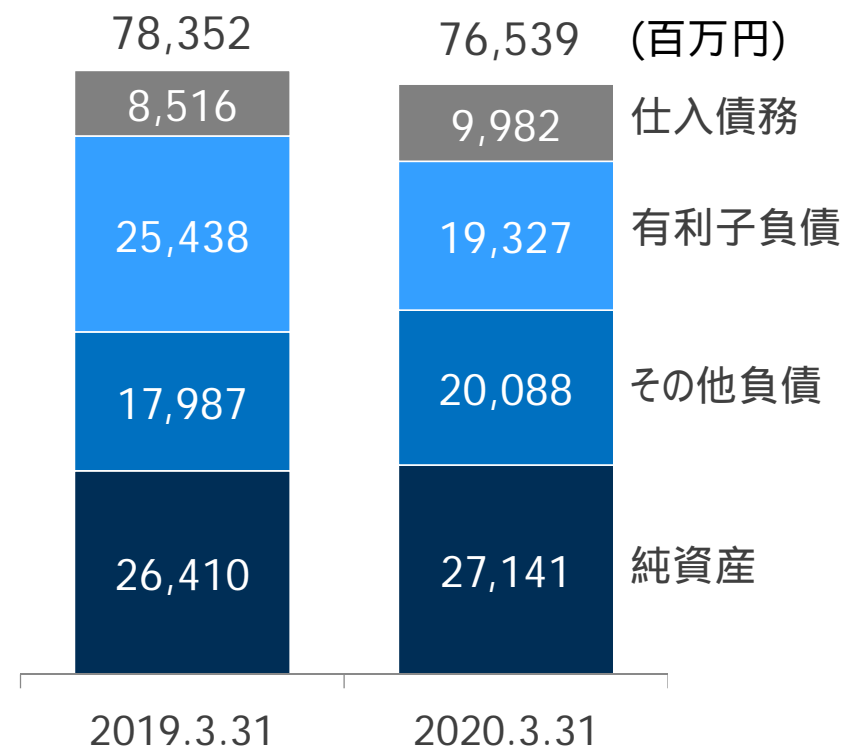
資産

- 売上高減少により売上債権たな卸資産減少



負債・純資産

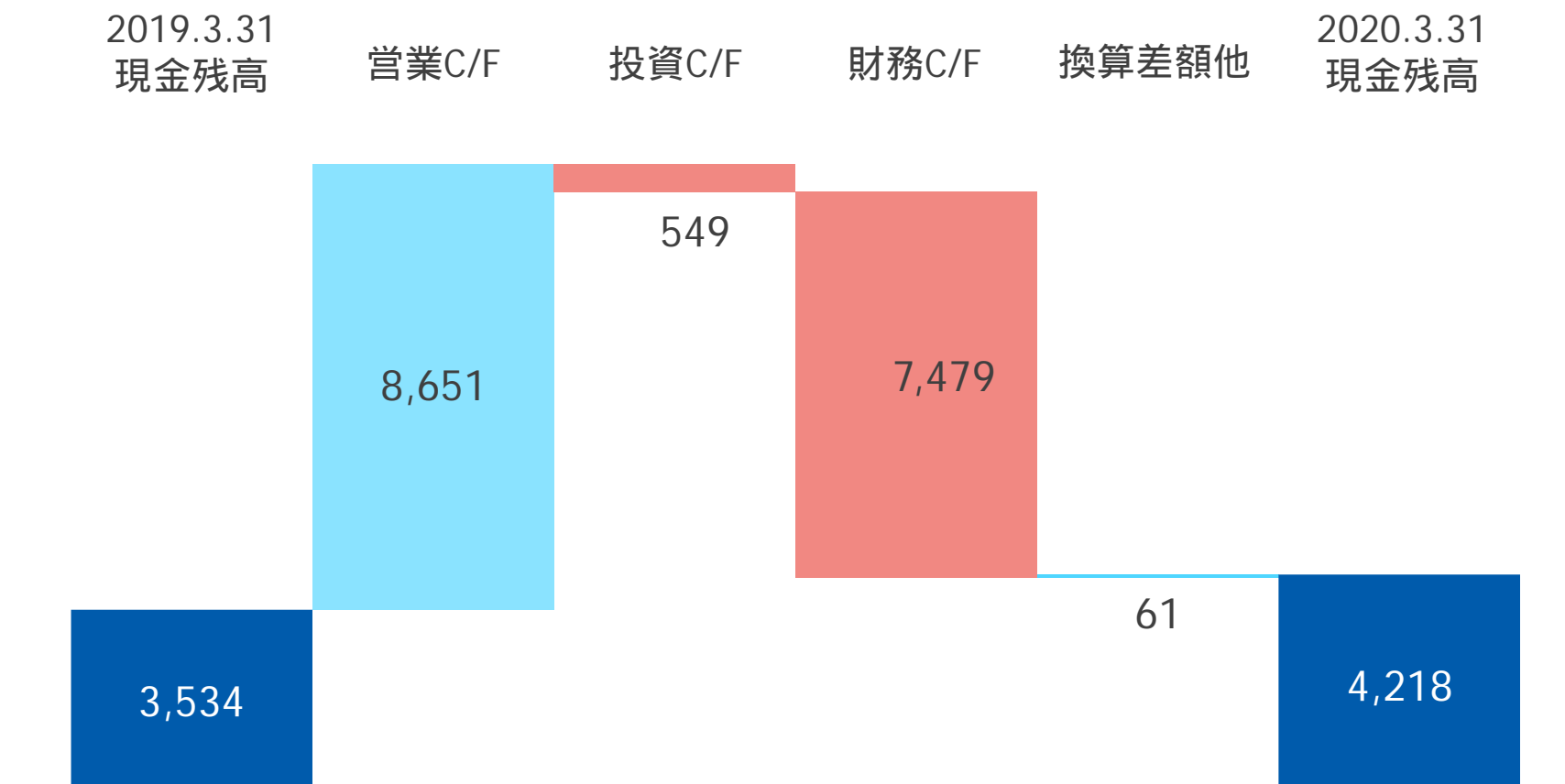
- 運転資金の減少により借入金を返済したため有利子負債が減少



キャッシュ・フロー計算書



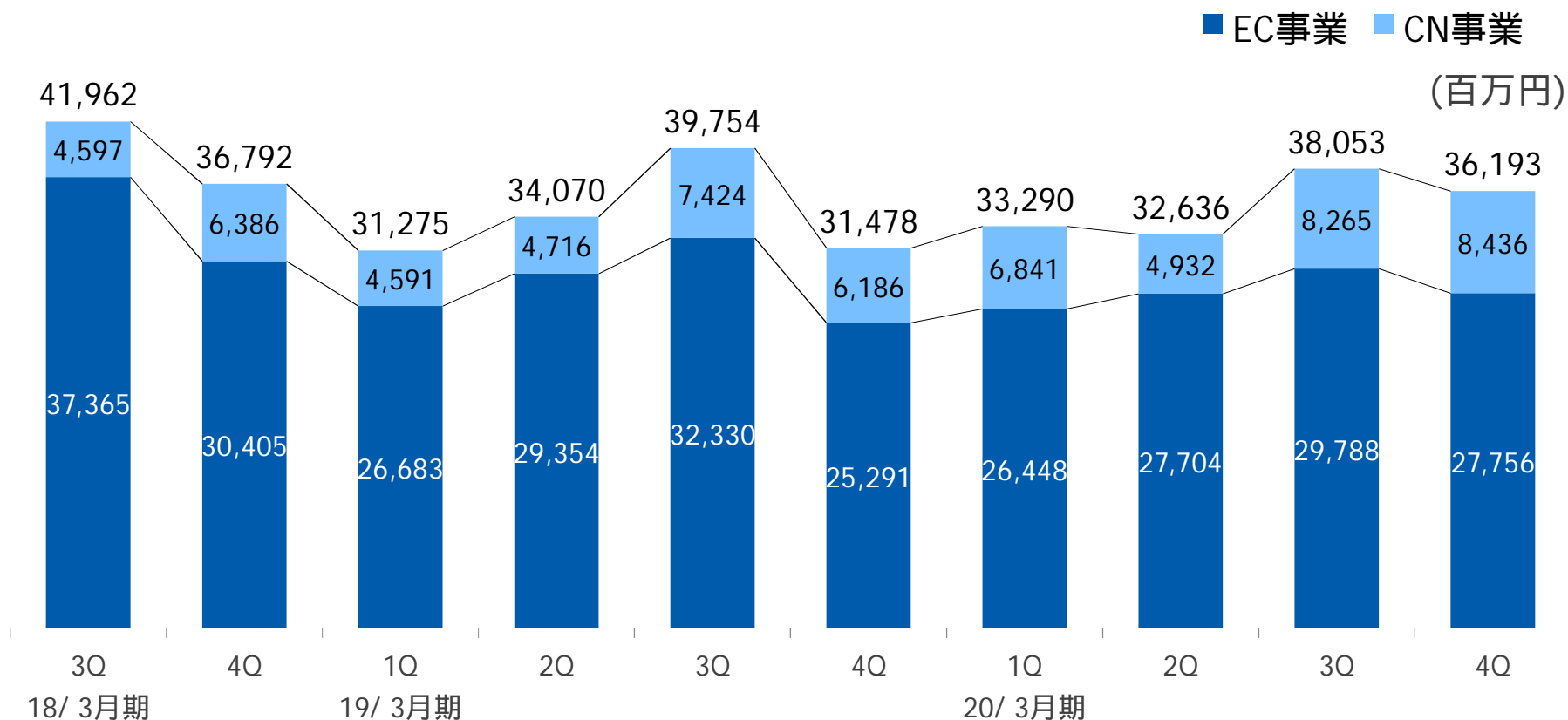
(百万円)



受注高の推移



- EC事業 1Qから回復傾向 足元は堅調に推移
- CN事業 企業のIT投資需要の拡大を背景に受注好調



18/3月期 2QよりTED長崎の受注高を含む
 19/3月期 2Qよりファーストの受注高を含む



2021年3月期 業績見込み および 成長に向けた取り組み

代表取締役社長 徳重 敦之

2021年3月期 業績見込み

2021年3月期 事業計画前提



■ 全社

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響
上半期は経済活動減速による影響が出るものの
感染ピークアウトののち下半期からは回復する

■ EC事業

- 米中問題に起因する中国減速は継続
- 新規顧客商権取込みによる増収効果が次項により相殺
コロナ影響による自動車向け減速
ブロードコム社代理店契約解消による減収

■ PB事業

- 5Gサービス本格化に向け半導体製造装置への投資再開
設計量産受託ビジネス増加

2021年3月期 事業計画の前提



CN事業

- データ通信量の増大が継続し好調維持
- テレワーク拡大によるセキュリティ製品導入加速
- ブロードコム社代理店契約解消による減収
- 公共教育機関向けビジネスは端境期

2021年3月期 業績見込み

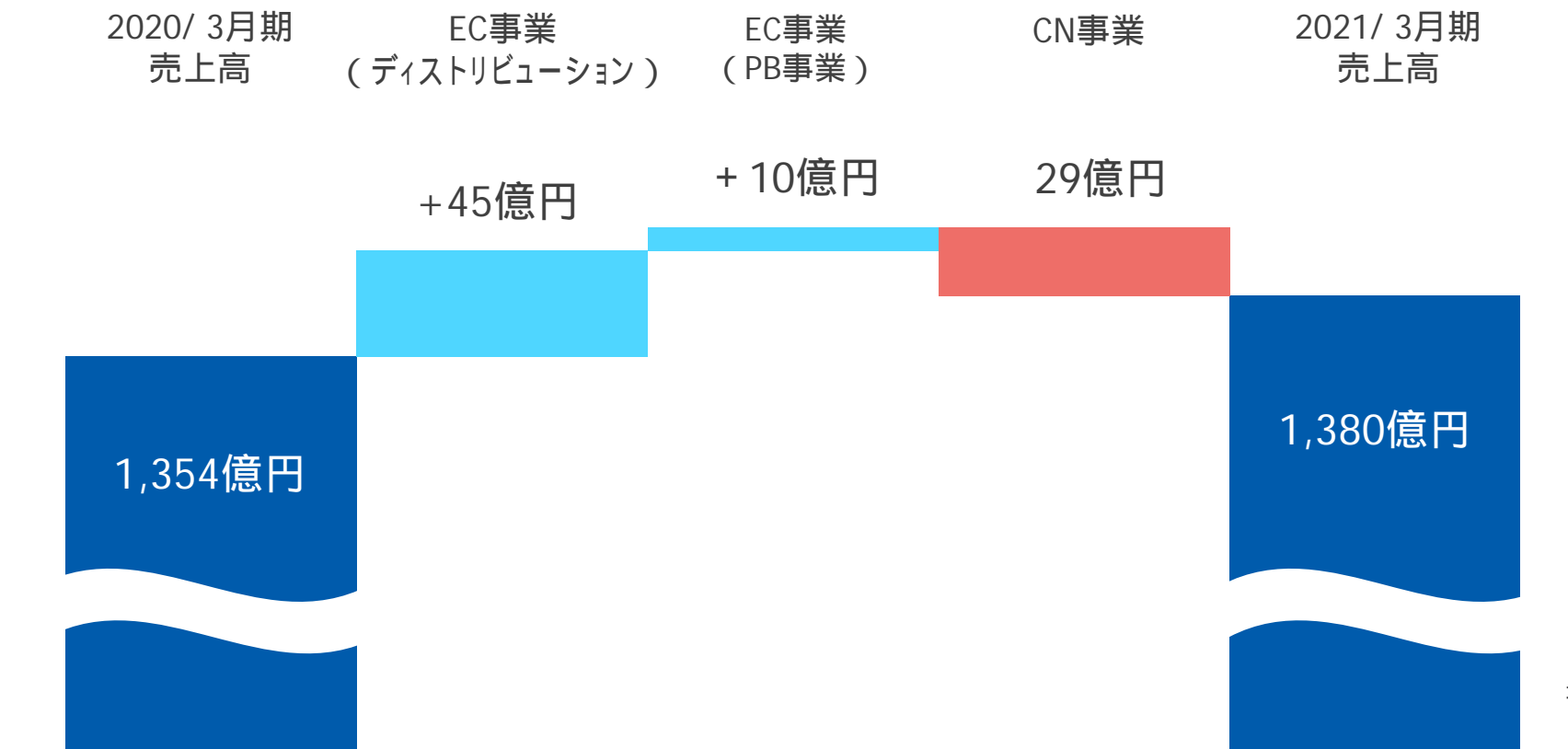


(百万円)

	2020年3月期	2021年3月期			対前年比	
	通期	上期予想	下期予想	通期予想	増減額	増減率
売上高	135,394	65,000	73,000	138,000	2,605	1.9%
EC事業	110,138	54,900	60,700	115,600	5,461	5.0%
CN事業	25,255	10,100	12,300	22,400	2,855	11.3%
経常利益 (利益率)	3,573 (2.6%)	1,100 (1.7%)	3,000 (4.1%)	4,100 (3.0%)	526	14.7%
当期純利益 (利益率)	2,288 (1.7%)	700 (1.1%)	2,000 (2.7%)	2,700 (2.0%)	411	18.0%

当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

業績見込み 売上高増減

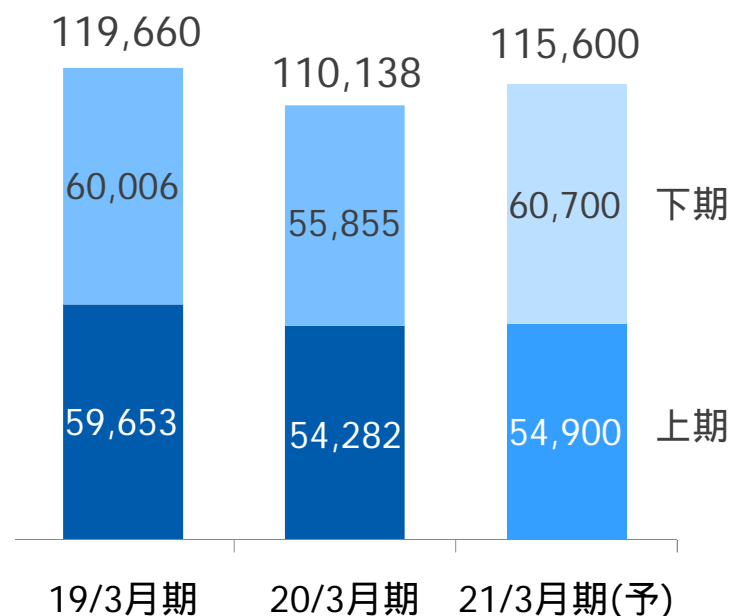


増減額は四捨五入で
記載しております

2021年3月期 施策 EC事業

売上高

(百万円)

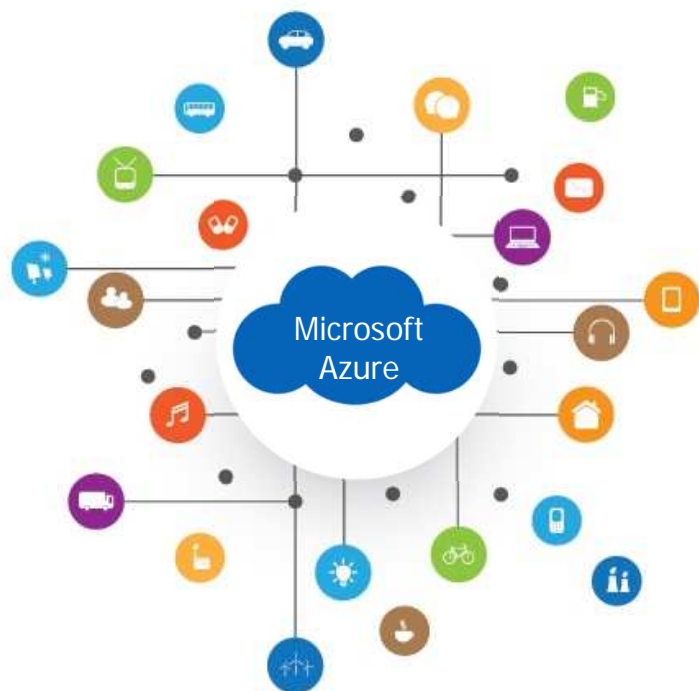


施策

- 新規移管顧客におけるデザイン活動推進
- 高効率オペレーションの追求
- クラウド（課金型）ビジネスの推進
- ams社 車載向け半導体の販売促進



クラウド（課金型）ビジネス



Microsoft Azure

- サブスクリプション型ビジネス
- クラウドソリューション プロバイダー プログラム

Microsoft Azure顧客
441社
(前期比 +136社)

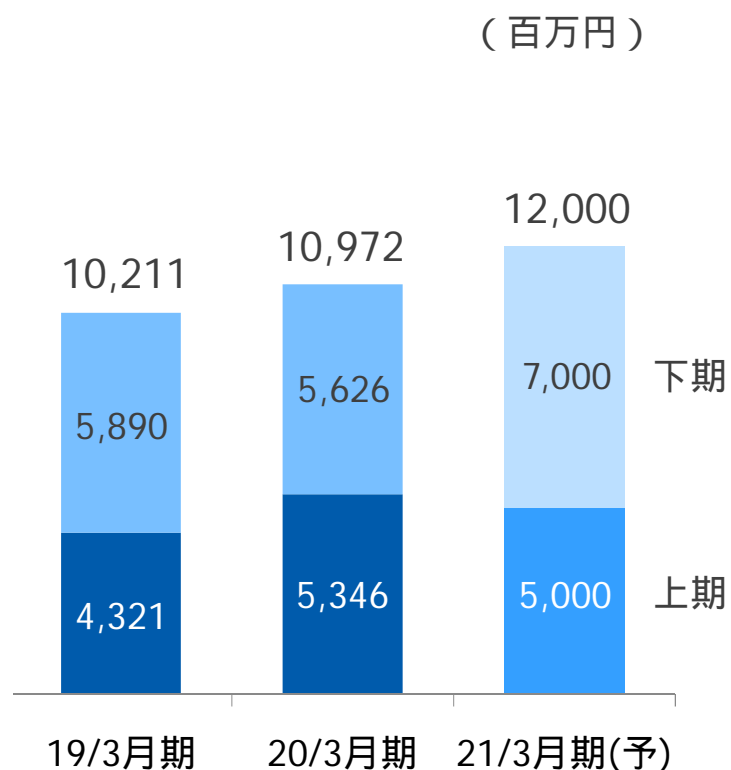
リセラー社数
154社
(前期比 +42社)

高収益性を確保

2021年3月期 施策 PB事業（EC事業）



売上高



施策

- インレビウム（TED）
医療・医薬分野向け 設計量産受託サービス強化
自社ブランド製品の開発・販売
- TED長崎
半導体製造装置向けビジネス拡大
電力システム製品の販売促進
TED 量産受託案件向けの生産体制強化
- ファースト
画像・検査システム事業拡大
ビジョンロボット開発推進

2021年3月期 施策 PB事業（EC事業）



医療・医薬分野向け 設計量産受託サービス

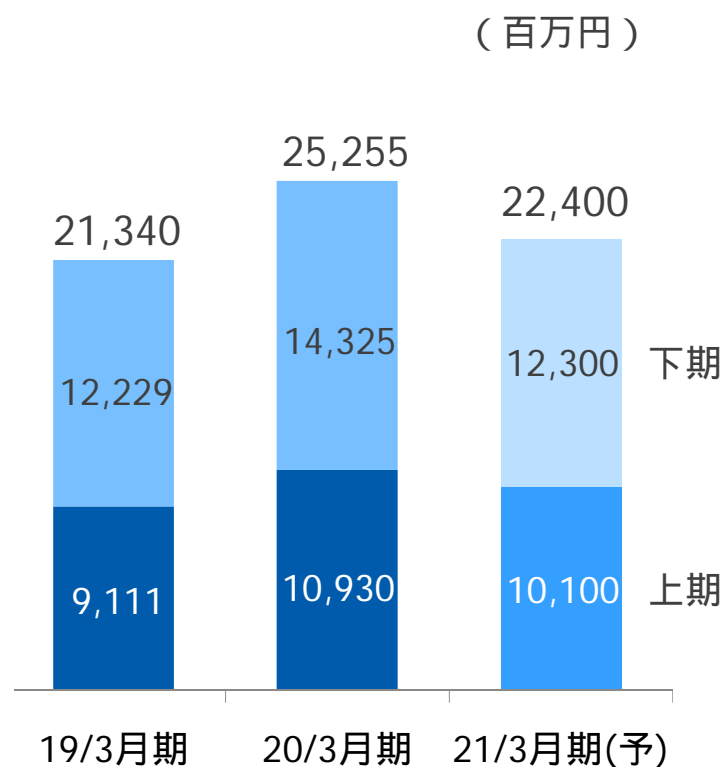
- 医療機器・検体検査機器向けDMSおよびODM
- 少量多品種対応の生産体制強化（TED長崎）



2021年3月期 施策 CN事業



売上高



施策

- 主力製品販売の強化
- セキュリティ製品拡販とSOCサービスの充実
- A I 関連製品のマーケティング強化

セキュリティソリューション

企業におけるテレワーク導入の加速に伴いセキュリティ対策の需要が増加

仮想環境で社内ネットワークに安全にアクセス

セキュアなリモートアクセス



仮想化基盤

NUTANIX™

モバイルPCからクラウドサービスを安全に利用

クラウドセキュリティ

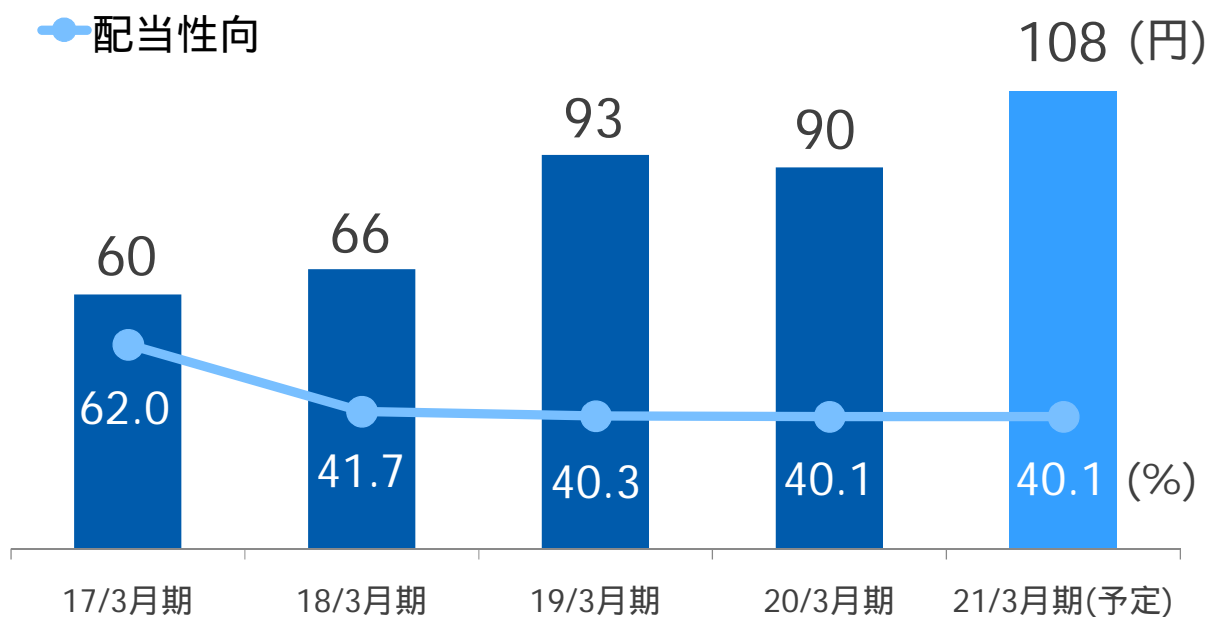


エンドポイントセキュリティ



1株当たり配当金

	2020年3月期	2021年3月期
中間	40円	(予定) 40円
期末	50円	(予定) 68円



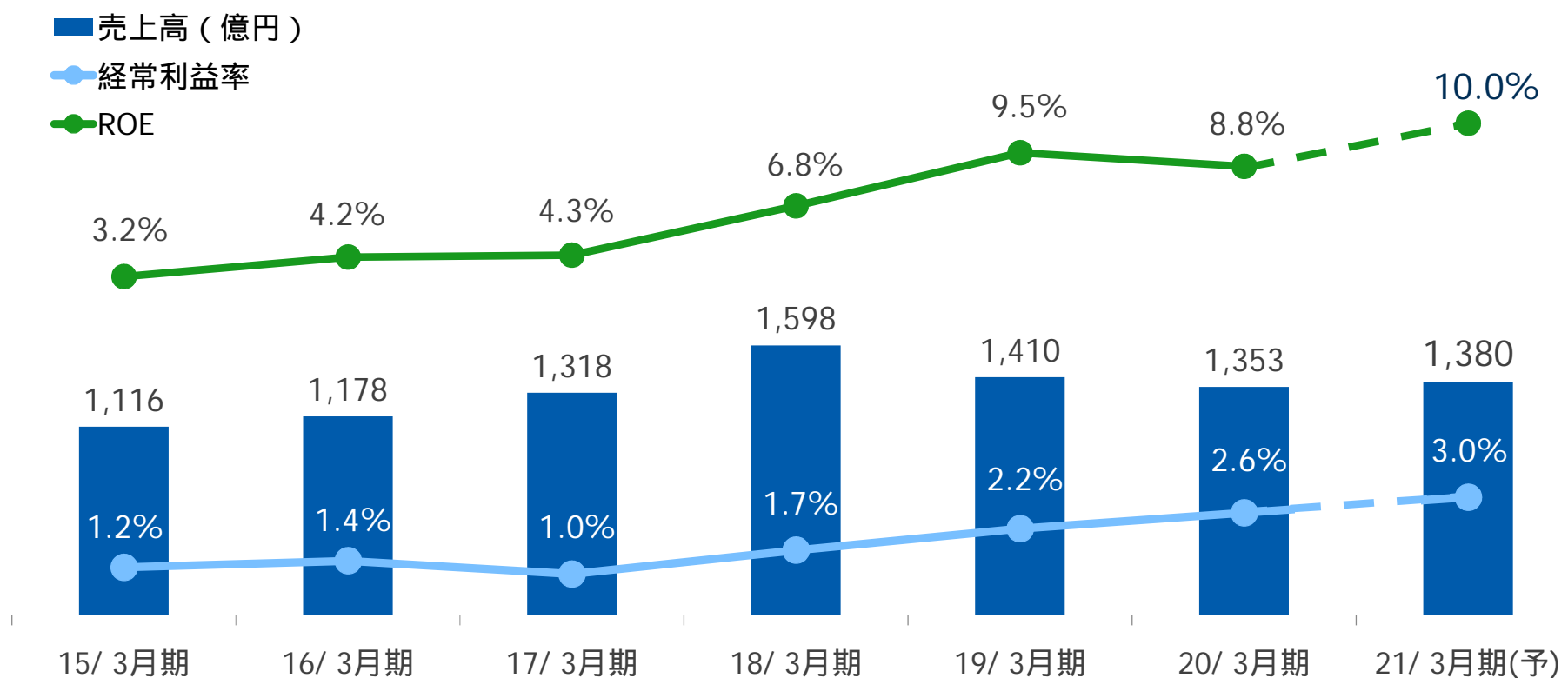
- 過去最高配当金額
- 連結配当性向 40%を目安
- 安定的・継続的な配当実施

成長に向けた取り組み

中期経営計画 VISION2020



数値目標：2021年3月期 売上高 2,000億円 経常利益率 3.5%以上 ROE 15.0%
目標未達も「経常利益」「当期純利益」の業績レコードを実現する



21/3月期のROEは業績予想に基づく推定値となります

成長に向けた取り組み



システム一括受託開発の推進

保有技術を活用した自社製品開発の強化

新製品の導入・技術サービス体制の確立

産業分野のIoTビジネス加速化

システム一括受託開発の推進

理化学研究所 創薬専用スーパーコンピュータ「MDGRAPE-4A」



- 高速分子シミュレーションの専用スパコン
- 専用LSIを搭載した基板の開発とスパコンのシステム設計・製造を担当
- 新型コロナウイルス感染症の原因ウイルスのシミュレーションを実施
2020年3月データを創薬研究者に公開

保有技術を活用した自社製品開発の強化



「CX-M」

保全

予知保全AI生成マシン「CX-M」シリーズの
機能高度化



「めばかり君」

検査

顧客ニーズに即し
TEDとFASTの技術を新製品化



「TriMath」

工程

ロボットビジョンシステム開発

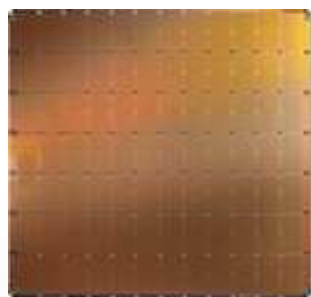
新製品の導入・技術サービス体制の確立

超高速ディープラーニングシステム「CS-1」



セレブラスシステムズ社「CS-1」

- 2019年12月
セレブラスシステムズ社と販売代理店契約締結
AI専用マシン「CS-1」の取り扱いを開始
ディープラーニングの学習時間を大幅に短縮
- サービスビジネスも展開予定



「CS-1」に搭載されている
21.5cm角の大型半導体「WSE」

目指す将来像

Mission

DRIVING DIGITAL TRANSFORMATION

デジタルトランスフォーメーションを実現する製品およびサービスを提供し
高効率スマート社会の持続的発展に貢献する

Vision

技術商社機能を持つメーカーへ

次期中期経営計画

本年度 第1四半期に発表予定



Connect Beyond

本資料に関する注意事項

本資料で述べられている将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに構築されたものです。当社の業績に直接的・間接的に影響を与える様々な要因により、今後の業績見通しが本資料と異なる可能性があることをあらかじめご了承ください。

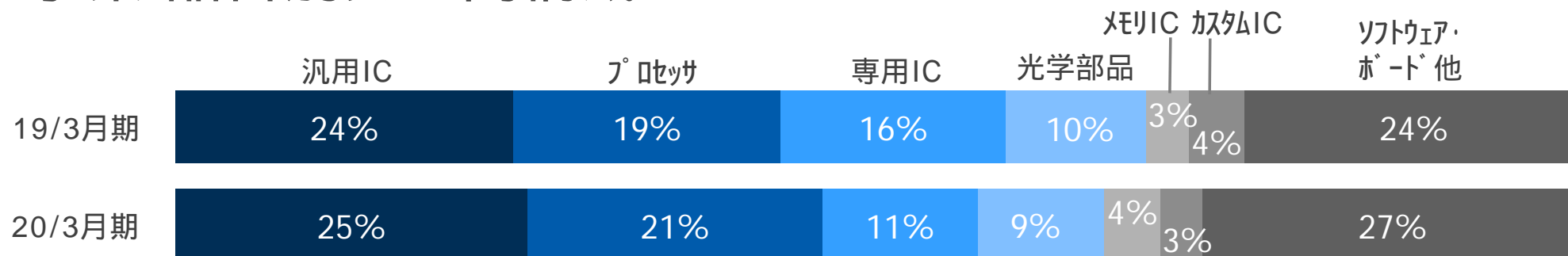
また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。

本資料に掲載された会社名、製品名、サービス名ならびにロゴは、各社の商標または登録商標です。



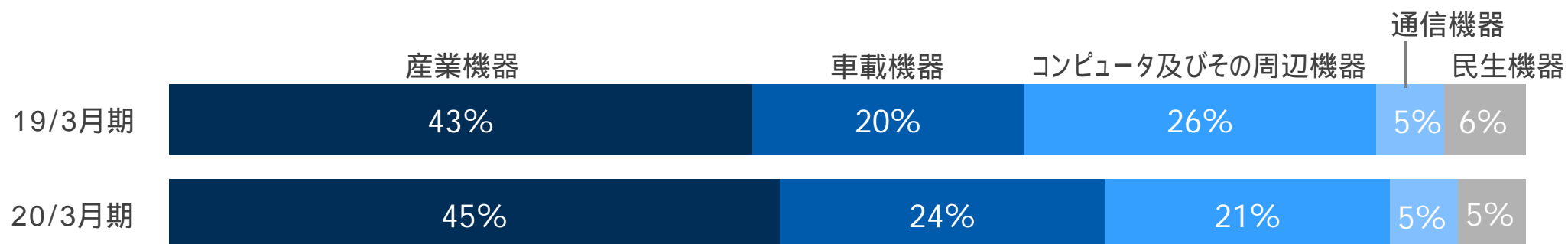
補足資料

EC事業 品目別売上高構成



品目	増減率	主な要因	主な仕入れ先
汎用IC	3.9%	リアテクノロジー 代理店契約解消 全分野減少	TI / NXP
プロセッサ	2.0%	車載増加 基地局増加 POS減少	TI / NXP / インテル / サイプレス(スパ ンション含む)
専用IC	39.3%	ストレージ 減少 プロジェクト減少 スマートフォン減少	TI / ピクセルワークス / イケリタス / NXP / インビ アム
光学部品	17.9%	産業機器 (FA機器) 減少	ブロードコム(アバゴ・テクノロジー)
メモリIC	8.5%	車載増加	サイプレス(スパ ンション含む)
カスタムIC	17.3%	産業機器減少	ラティス / ソシオネクスト / インビ アム
ソフトウェア・ボード他	5.0%	産業機器増加 TED長崎 ファーストが寄与 クラウドビジネス増加	マイクロソフト / インテル / サンディスク / インビ アム

EC事業 用途別売上高構成



用途	増減率	主なアプリケーション	当社の傾向
産業機器	3.1%	医療機器 放送機器 監視カメラ FA機器 計測器 工業用ロボット 工作機械 半導体製造装置 インバータ	光学部品減少 カスタムIC減少 TED長崎 ファースト増加
車載機器	13.2%	カーナビゲーション カーオーディオ ボディ系	プロセッサ増加 メモリ増加
コンピュータ及びその周辺機器	25.8%	複合プリンタ プロジェクタ OA機器 ストレージ PC及び付属機器 POS	ストレージ専用IC減少 プロジェクタ専用IC減少 POSプロセッサ減少
通信機器	7.1%	スマートフォン ルータ 伝送装置 基地局	スマートフォン専用IC減少
民生機器	32.5%	デジタルカメラ デジタルビデオカメラ TV DVD AV機器 家庭用ゲーム リモコン 白物家電	専用IC減少

CN事業 品目別売上高構成



品目	増減率	主な要因	主な仕入れ先
ネットワーク 関連製品	25.3%	製造業、データセンター向けネットワークスイッチ好調 公共教育機関向け伸長	アリストネットワークス社 F5ネットワークス社
ストレージ 関連製品	7.4%	通信事業者、システムインテグレータ向けフラッシュストレージ、SANスイッチ堅調	ブロードコム社 DELL EMC社 ピュアストレージ社
ソフトウェア他	30.9%	仮想化基盤プラットフォーム増加	ニュータニックス社

品目



	品目	主な製品	機能
EC事業	汎用IC	アナログIC ロジックIC	色々な用途に共通に使用されるIC
	プロセッサ	CPU DSP	電子機器の頭脳 演算機能・制御機能
	専用IC	画像処理用IC 通信・ネットワーク用IC	特定用途向けに作られた専用IC
	光学部品	LED フォトカプラ	電気を光に変換して使用する電子部品
	メモリIC	SRAM FRAM MRAM フラッシュメモリ	固有IC記憶用IC 書込み読出しが可能なものや 読出しのみのものがある
	カスタムIC	ASIC PLD	お客様の仕様に応じて作られる
	ソフトウェア・ボード 他	ソフトウェア ボード 電源 コネクタ	企業向け産業機器に組み込まれるソフトウェア プリント配線基板上にIC 電源 コネクタなどの部品を 実装した製品（ボード）
CN事業	ネットワーク関連製品	ネットワーク負荷分散装置 セキュリティ関連機器	インターネットの接続負荷の分散、 ネットワーク上のセキュリティを強化
	ストレージ関連製品	SANスイッチ フラッシュストレージ	大容量データに高速に接続、記憶する
	ソフトウェア他	仮想化基盤プラットフォーム	データベース管理、クラウド環境の管理